

北海道建築士会青年委員会事業報告書

報告件名	第1回 青年委員会
報告者	針ヶ谷拓己
開催日時	平成26年1月25日 14:00～17:30
開催場所	事務局会議室（札幌市中央区大通西5丁目 大五ビル6階）
出席者	針ヶ谷、石塚、原、福澤、北野、山田、小林、永井、大浦、鈴木 長谷川常務理事、岡本

報告内容

《協議事項》

- 平成25年度事業報告、平成26年度事業計画・予算について（針ヶ谷）【14:00～14:30】
 - 自己紹介
 - 事業方針（26年・27年）

「建築士会活動の推進、アピール・・・。そして建築士（会）のブランド力アップ」
“地域社会や生活者” “行政や企業” “建築士” “会員” から、「いいね」と感じていただけるよう、
“地域貢献” “スキルアップ” “仲間づくり” という基本活動の拡充を促していくとともに、その活動を広く社会へアピールすることにより、建築士（会）のブランド力アップに貢献する。
 - 平成25年度事業報告・決算
○別紙による
 - 平成26年度事業計画・予算
○別紙による
- 全道青年委員会連絡会議について（針ヶ谷）【14:30～15:10】
 - 担当 ◎針ヶ谷、石塚、小林、大浦
 - 日時 平成26年3月29日（土）14:30～18:00
 - 場所 かでの2.7 820 研修室（懇親会：三川屋会館）
 - 内容 ①挨拶②平成25年度事業及び決算報告④平成26年度事業計画及び予算案説明⑤平成25年全道大会（恵庭大会）報告⑥青年建築士の集い（十勝）開催案内⑦平成26年全道大会（旭川大会）案内⑧研修会⑨アンケート記入⑩総評
 - 研修会 第1部 業務に役立つセミナー
「CADからBIMの時代へ」
第2部 ワークショップ
「未来への架け橋」～建築産業界の問題点共有とその解決～
景気回復、消費税アップ、東京オリンピック、東北復興という時代背景の中、民間の設備投資が増え、公共事業も増えており、これまで不況であった建築業界に日差しが注いだ状況にある。一方で、職人不足・建築資材の高騰・確認審査（構造計算適合性判定）の遅延などから、工期が守れない、利益を生み出せない、公共工事の入札不落などの問題も深刻化している状況にある。このような建築業界のさまざまな問題の解決に、将来の建築業界構築への架け橋となる建築士会青年委員会が、真剣に取り組むべきと考える。こういった取り組みにより「一般建築士・企業・行政」の共感を得て、建築士会のブランド力を高め、会員増強につなげていきたい。
全道青年委員会連絡会議には、建築に関わる多くの職域の方々が集まることから、ワークショップにより、建築産業界における「問題の共有」と「その解決策」について協議を行う。
 - （指定席）職域（設計・施工・行政）グループにて、「問題」を発散
 - （指定席）職域ミックスグループにて、「問題」の発表と共有
 - （自由席）自由グループにて、「問題」の収束。自分たちで解決できる「問題」は省き、解決が難しい「問題」を抽出。その後、可能な限り抽出された「問題」の解決策を模索する
 - 発表

※抽出された「問題」については、連合青年委員会へ報告し、国交省等への意見書としてまとめることができないか検討中

※その他詳細は別紙

○スケジュール

- ・CPD 申請 (2/20) (針ヶ谷)
- ・座席レイアウト (2/上旬)、出席者名簿 (3/20) (石塚)
- ・活動事例報告シート、自己PRシート (3/11) (小林、各ブロック長)
- ・メンバーカルテの取りまとめ (3/11) (小林、各ブロック長)
- ・開催案内 (2/28) (針ヶ谷)
- ・建築士の日イベントアンケートの集計 (3/11) (針ヶ谷)
- ・連絡会議資料作成 (3/20) (針ヶ谷)
- ・研修会企画 (2/27) (針ヶ谷、石塚、小林)
- ・懇親会企画 (2/27) (大浦、小林)

3. 青年建築士の集いについて (山田) 【15:20~16:00】

○担当 ◎山田、福澤、永井、鈴木

○日時 平成26年5月17日(土)

○場所 帯広競馬場(施設見学)

帯広ワシントンホテル(ワークショップ、懇親会)

○内容 北海道遺産に、競技としては唯一登録されている「ばんえい競馬」。しかし近年は、売上や入場者数が減少しているのが現状である。青年建築士の集いでは「ばんえい競馬」の歴史を知り、建築士の立場で競馬場とその周辺の土地利用計画について検討していく。

※詳細は別紙による

○スケジュール

- ・詳細企画書の作成 (3/29)
- ・日程及び会場の決定 (2/末)
- ・CPD 申請 (4/上旬)
- ・案内送付 (4/中旬)

4. 建築士(会)周知イベントについて(針ヶ谷)【16:00~16:20】

○担当 ◎針ヶ谷、石塚、原、小林

○日時 平成26年6月21・22日(土・日)

○場所 新さっぽろアークシティ サンピアザ 光の広場

○内容 将来を担う子どもたちに建築に興味をもってもらうことや、建築士(会)のPRを目的に、「建築のお仕事体験」「建築設計実演」「建築相談」「建築士会活動のパネル展示」を企画する。お仕事体験した子どもたちにはお給料としてイベント通貨「チーク」を支払い、その「チーク」を使って、会場内の駄菓子屋などで好きなものと交換して楽しんでいただける。体験できるお仕事は下記の通り。

①理想のお家を描いてみよう(日高支部)

②折り紙建築(釧路支部)

③ブロック玩具でまちづくり(旭川支部)

④お家の間取りを考えよう(札幌支部)

※詳細は別紙による

※その他、お家を建てる方を対象としたセミナー又は座談会なども検討する

5. 全道大会(旭川大会 テーマ「都心 ルネッサンス」)について【16:20~17:10】

(1) 青年サミット

○担当 ◎原、北野、大浦、鈴木

○日時 平成26年9月26日(金)

○場所 旭川ロワジュールホテル

- 内容 「あさひかわの今」～今の旭川を感じ、みらいになにが必要か～
旭川では、都心の賑わいを取り戻すため駅周辺開発や中心市街地活性化基本計画に基づく様々な施策に取り組んでいる。青年サミットでは実際に政策に取り組む関係者からお話を伺うとともに、現在の旭川市街に赴き肌で旭川の街並みを感じ取り、建築に関わるクイズを解きながら「まちあるき」を行う。そして、都心の再生（ルネッサンス）のため、我々建築士の役割は何かを共に語り学ぶ。
※まちあるきは、一昨年行われた青年建築士の集い（北彩都地区）でのまちあるきとは違う場所とし、旭川のまちを感じ取れるいくつかの場所を選定する
※上記、青年建築士の集いで行われた内容についても当日説明する
※ワークショップでは、まちあるきした情報をベースに、北彩都地区に必要なものは何かを協議する
※連絡会議ワークショップの経過報告含めたい
※詳細は別紙による

○スケジュール

- ・テーマ、主旨文の決定（3/上旬）

(2) 分科会

- 担当 ◎石塚、山田、小林、永井
○日時 平成26年9月27日（土）
○場所 旭川ロワジュールホテル
○内容 ①青年サミットの内容の継続案 ②防災系～避難所運営ゲームHUG～案 が候補に挙がったが、旭川支部からの提案もあり、①を採用することとした。
具体的には、青年サミットで北彩都地区へ求められる建物等を図面やパースなどで具現化する作業を行う。
※具現化作業を進めやすいよう、コンセプト・平面図・パーススケッチなどが簡単に記入できるフォーマットを作る

○スケジュール

- ・テーマ、主旨文の決定（3/上旬）

《その他連絡事項》【17：10～17：30】

1. ホームページ（HP）及びWEB会議の運営方法について
 - ホームページについて
 - ・議事録、報告シート等
 - MLにて確認後、事務局にてアップ
 - 青年カレンダー
 - ・本部青年の事業については針ヶ谷がアップする。ブロック協議会については各ブロック長がアップする
 - ※操作方法は別紙による
 - WEB会議について
 - ・WEBカメラ及びヘッドセットの配付
 - ・WEB会議の操作方法説明
2. メーリングリスト（ML）の運営方法について
 - 各事業担当者（◎印委員）は、事業終了後、速やかに報告書をMLにアップロードする
 - 各事業の案内などは、各ブロック長より各支部への周知を行うこと
3. ブロック事業について（岡本）
 - 事業予算要求書の作成について説明
 - ・事業予算要求書を2月中旬までに針ヶ谷まで送付すること
 - 事業終了後の提出資料について説明
4. 連合会青年委員会からの連絡事項
 - 全国青年委員長会議（3/8・9）
北海道から2名参加（石塚、原）
 - 全国大会（福島）（10/23・24）
5. 「北海道建築士」の原稿について
年6回程度、青年委員会へ原稿依頼あり。原則各委員へ依頼（場合によってはブロック長経由で支部委員長等へ依頼することもある）。今月は札幌支部 松本委員長へ依頼済み。